

2013年8月23日

北海道教育委員会委員長様  
北海道教育委員会教育長様

## 白老東高校の間口を減らさないでください

6月5日の新聞報道による、公立高等学校配置計画案（2014年度～16年度）で、白老東高校は2016年度に1学級減らし、2学級とする方針が示されました。

本校は1987年に1学年4学級で開校し、2002年に同3学級となりました。

この間、一貫して1.0倍以上の入試倍率を維持してきました。これは、教職員、生徒が一体となって魅力ある学校づくりに取り組んできた成果に他ならないと思います。卒業生の兄弟姉妹、親戚が多く入学するのも、学校の良さを物語っています。

道が適正であるとする4間口から3間口になっても、選択授業、部局活動、行事等、教育の質が落ちないように、全員で頑張ってきました。

次年度からは、「学び直しができる学校」をテーマに、1学年の数学、英語で少人数制や習熟度別クラス編成での授業も取り入れる予定です。本校独自の取り組みである「親と子と先生の3者協議会」も、回を重ねて定着しました。地元との連携も、各町内行事へのボランティア参加やアイヌ民族博物館での総合学習など、積極的に行っています。

また、苫小牧からの生徒に対しても、「バスの会」を運営して、通学にかかる負担を軽減できるように取り組んできました。

3間口が2間口になりますと、これら様々な取り組みが立ちゆかなくなります。

以上のことを考慮しまして、白老東高校の間口を減らさないことを要望いたします。

氏 名	住 所

白老東高校を守る会

2013年8月23日

北海道教育委員会委員長様  
北海道教育委員会教育長様

白老東高校の間口を減らさないでください

氏名	住所

白老東高校を守る回